



# あんしん道あいち 第14号

(社)全国道路標識・標示業協会 愛知県協会

<http://www.ansinmichiaichi.jp>

TEL (052) 241-4515/FAX (052) 252-8156/E-mail [zen-ai@syd.odn.ne.jp]

## 目次

- ❑ ボランティア活動で「新しい公共へ」の参加……(1)
- ❑ 平成22年度通常総会開催……………(2)
- ❑ 平成22年度事業計画……………(3)
- ❑ 総合防災訓練・非常災害時保安機材供出訓練報告……(4)
- ❑ 非常災害時保安機材供出ネットワーク……(5)
- ❑ 技術研修会報告……………(6)
- ❑ 交通安全運動事業……………(7)
- ❑ 交通安全対策事業……………(8)
- ❑ 子どもを守ろうプロジェクト全国交流会……(9)
- ❑ コノハキッズへの防犯シート貼付ボランティア……(10)
- ❑ 交通遺児基金事業……………(12)
- ❑ 児童生徒見守りネットワーク……………(13)
- ❑ 技術情報【標識部会】……………(14)
- ❑ 技術情報【標示部会】……………(16)
- ❑ 技術情報【防護柵・フェンス部会】……………(18)
- ❑ 子どもを守ろう 第2回全国交流会のご案内……(19)
- ❑ 会員名簿……………(20)



防犯少年団「KONOHAキッズ」への防犯シート貼付ボランティア(安城市立作野小学校にて)

## ボランティア活動で「新しい公共へ」の参加

社団法人 全国道路標識・標示業協会  
愛知県協会会長

前山 達彦

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は民主党政権への歴史的な政権交代があり、政治経済共大きな岐路に立っています。少子高齢化、デフレと経済対策、見通しの立たない財政再建など大変先行き不透明でございますが、「安全・安心な街づくり」は誰もが望む大きな課題だと存じます。

### 15年目を迎えるボランティア活動

当協会は、標識・標示・防護柵・遮音壁・安全施設の5つの専門部会における安全技術の研究開発とその普及に取り組むと共に、平成8年度より14年間にわたり交通安全県民運動への参加やカーブミラーの清掃などの公益活動をこつこつと継続して実施してまいりました。

その結果、昨年は私どもの「子供を守ろうプロジェクト」に第14回「愛知県人にやさしい街づくり賞」を賜りましたし、本年1月には永年の交通安全運動への寄与が認められ愛知県交通安全推進協議会会長の神田知事様より交通安全功労団体賞を賜りました。大変光栄に思う次第でございます。

また愛知県教育委員会よりこの4月よりスタートいたしました「児童生徒等見守りネットワーク」への参加要請を

頂き、不審者情報への協力体制を作りました。未来ある子どもたちが犯罪の犠牲にならないために、今後とも全会員が子どもたちの安全を見守っていきたく存じます。

更に非常災害に対する取り組みにつきましては、災害時に私共の県下11カ所の基地に備蓄する保安機材を被災地に設置するボランティア活動を実施し、本年も6地区での地域防災訓練と愛知県一宮市総合防災訓練に参加する予定でございます。

### 「新しい公共」への参加

近年、公共事業そのものの質も変わってきております。それは所謂「新しい公共」という考え方です。

当業界は、まさにボランティア活動を通じ公共事業に参加する「新しい公共」に沿う形の活動を14年続けてまいりまして、そのことが評価される時代が来たものと存じます。ボランティア活動を通じた公共事業への参加を今年もより一層深めてまいりたいと存じます。

本年も大変厳しい環境が続きますが、5年連続となった愛知県の交通死亡事故全国ワースト1を返上するため、専門事業者団体として交通事故防止対策のご提案をさせていただくと共に、会員が一致団結して地域社会から必要とされるボランティア活動を継続してまいりたいと思っておりますので皆様の温かいご指導をお願い申し上げます。

## 平成22年度通常総会開催報告

## ▶ 多角的な公益活動で社会から信頼される協会へ

平成22年5月12日、社団法人全国道路標識・標示業協会中部支部愛知県協会の通常総会がサイプレスガーデンホテルにて開催されました。前山会長から子どもを守ろうプロジェクトの全国展開や愛知県総合防災訓練参加など、防犯や防災の視点からも多くの社会貢献活動を行ない、社会から信頼される専門業者団体として活動に邁進してゆくなどの挨拶がなされました。



▲前山会長

## ▶ 出席社数

本総会は会員総数49社のうち40社の出席(委任状 9社)をもって成立いたしました。

## ▶ 議事内容

- ・ 第1号議案 平成21年度事業報告の承認を求める件
- ・ 第2号議案 平成21年度収支決算報告の承認を求める件
- ・ 第3号議案 会員申込に対する審議の件
- ・ 第4号議案 平成22年度事業計画案の承認を求める件
- ・ 第5号議案 平成22年度予算案の承認を求める件

## ▶ 総会におきましては、ご来賓の方々より議案審議に先立ちご臨席を頂き、ご祝辞を賜りました

愛知県建設部道路維持課主幹  
村瀬 敏弘 様愛知県警察本部交通部交通規制課調査官 警視  
堤 秀人 様

## 平成22年度事業計画

昨年の県下の交通事故死者数は一昨年より32人減少しましたが、残念ながら5年連続全国ワースト1という不名誉な結果に終わりました。当協会は昨年、愛知県交通安全推進協議会会長の神田知事様より交通安全功労団体として会長表彰を賜り、会員一同交通事故抑止に向けより一層の貢献を誓ったところであります。平成22年度も会員の総力を挙げて、交通安全県民運動に積極的に取り組むとともに、交通安全施設の整備を通し交通安全に貢献してまいりたいと思います。

更に「子どもを守ろうプロジェクト」においては昨年全国交流会を開催し、子供を犯罪や交通事故、災害から守る運動が名実ともに全国に大きく展開されつつあります。本年も防犯少年団「KONOHAキッズ」への支援を継続するとともに、新たに愛知県「児童生徒等見守りネットワーク」へ参加し、未来を担う子供たちの安全確保に寄与してまいります。

災害対策としては予想される東海大地震に備え、本年度も当協会の「非常災害時保安機材供給ネットワーク」の体制を整え地域防災訓練を実施し、また一宮市で開催される愛知県総合防災訓練にも参加してまいりたいと存じます。

●●● 社会に貢献する協会として主に以下の活動を展開してまいります ●●●

## 1 交通安全への貢献

交通安全施設の専門工事業者団体として、平成22年度も引き続き安全技術の研究普及・危険箇所の調査・交通事故低減への提案など総力で行うと共に、交通安全県民運動に積極的に参加し県下の交通安全に貢献してまいります。

## 2 「子どもを守ろうプロジェクト」の事業継続実施

- 1) 各自治体への子どもを守る安全施設の普及をめざしPR活動を行ないます。
- 2) 愛知県警察本部が設置した防犯少年団「KONOHAキッズ」への協力をを行い、子どもたちの防犯活動を支援します。
- 3) 「子どもを守ろうプロジェクト」本部全国展開推進に協力するとともに、全国各県協会と連携し同プロジェクトの全国展開を推進します。
- 4) 愛知県教育委員会の「児童生徒等見守りネットワーク」に参加し、児童生徒の安全確保に協力します。

## 3 非常災害時の体制整備

- 1) 「非常災害時保安機材供給ネットワーク」の地区別出動班による地域ごとの訓練を実施し、非常災害時の出動に備え体制を整えます。
- 2) 愛知県総合防災訓練へ参加し、関係機関とともに地域防災に貢献します。
- 3) 愛知県建設部の備蓄する災害用保安機材の被災場所への設置協力を致します。
- 4) 緊急輸送道路の整備への提案、協力を行ないます。

## 4 その他の公益活動の継続実施

平成8年から実施してきた交通安全対策事業や交通遺児基金事業などの継続実施(15年目)を致します。

総合防災訓練・非常災害時保安機材供出訓練報告

非常災害対策PJ委員会 成田 聡

愛知県・吉良町総合防災訓練&非常災害時保安機材供出訓練報告

平成21年度 愛知県・吉良町総合防災訓練参加報告

平成21年度としては「南知多町総合防災訓練」「日進市総合防災訓練」に引き続き、3回目の防災訓練参加となった「愛知県・吉良町総合防災訓練」。訓練概要は、8月30日(日)に駿河湾～紀伊半島南端を震源域とした大規模な地震が発生し(吉良町で震度6強)、家屋倒壊、火災発生、電気・ガス・水道等のライフラインにも甚大な被害が出ているということ想定した、災害応急対策に係る総合的な訓練でした。



ヘリによる高層階から救助訓練



救助犬の活躍

訓練を視察する神田愛知県知事



倒壊家屋への立入禁止措置



撤収整列点呼

当日はメイン会場「吉良サンライズパーク」にて、愛知県警察、自衛隊、国土交通省など80機関、約1900人が参加。当協会は、車両事故現場付近や倒壊した家屋に地域住民が立ち入ることによる二次災害を防ぐセーフティコーン・コーンバーを並べ、立入禁止看板設置の訓練を行ないました。「非常災害時保安機材供出ネットワーク緊急時出動班」の西三河地区隊員の7名で作業をしましたが、直前に行った地区別の出動訓練の経験を生かし、各自が自分の役割を認識し、円滑かつ安全に作業を行うことができたと思います。

いつ起こるか分からない大規模災害に備えて、今後もこのような経験を積み重ね、災害対応能力を高めるとともに地域社会に貢献できるよう努めてまいりたいと思います。

非常災害時保安機材供出訓練報告

平成19年から始めた「非常災害時保安機材供出訓練」も今年で3年目。7～8月にかけて、県内を6ブロックに分け、各地域ごとに災害を想定し、必要な安全対策を講じるという出動訓練を行いました。

今回の訓練では「災害時の連絡体制の確立」を重点項目とし、愛知県各建設事務所の防災主幹様より出動要請を受け、出動隊員の召集、保安機材の積み込み、被災現場までの搬送、設置という一連の作業手順を確認いたしました。参加隊員は猛暑の中、迅速かつ的確な作業を行い、その様子を防災主幹の皆様へ巡視していただきました。



7月22日(水)実施  
尾張建設事務所管内



7月23日(木)実施  
豊田加茂建設事務所管内



7月30日(木)実施  
知多建設事務所管内



8月3日(月)実施  
東三河・新城建設事務所管内



8月4日(火)実施  
一宮・海部建設事務所管内



8月4日(火)実施  
知立・西三河建設事務所管内

非常災害時は…「保安機材供出ネットワーク」を御利用下さい

各ブロック基地の所在地

① 一宮建設事務所管内  
●中目保安設備(株)  
丹羽郡大口町外理1-43-1  
TEL (0587) 95-1284  
FAX (0587) 95-3964  
担当:舟橋 浩司/携帯(090) 3254-8947

② 海部建設事務所管内  
●(株)大恵  
弥富市又八2-131-1  
TEL (0567) 65-3555  
FAX (0567) 65-3207  
担当:荒木 利広/携帯(090) 8865-1065

③ 尾張建設事務所管内・名古屋市内  
●(株)前山  
名古屋市瑞穂区中山町3-6  
TEL (052) 841-9250  
FAX (052) 852-0300  
担当:長田 充雄/携帯(090) 9266-8083  
●サンダイ技建(株)  
小牧市小木1-10  
TEL (0568) 43-3221  
FAX (0568) 43-3288  
担当:黒田 隆/携帯(090) 6610-7409

④ 知多建設事務所管内  
●日道工業(株)  
知多郡阿久比町大字矢高字五反田16-1  
TEL (0569) 48-1456  
FAX (0569) 48-7249  
担当:立岩 良之/携帯(090) 1825-5622  
●美松工業(株)  
半田市洲の崎2-111  
TEL (0569) 29-2751  
FAX (0569) 29-2742  
担当:右田 道春/携帯(090) 3458-5011

⑤ 知立建設事務所管内  
●名阪興業(株)  
知立市牛田町前田5-1  
TEL (0566) 82-8818  
FAX (0566) 81-1258  
担当:大里 健二/携帯(090) 3936-4630

⑥ 豊田加茂建設事務所管内  
●順天工業(株)  
豊田市八草町一ノ坪9-1  
TEL (0565) 48-4851  
FAX (0565) 48-4852  
担当:森 繁/携帯(090) 7309-9044

⑦ 西三河建設事務所管内  
●西尾ライン(株)  
西尾市今川町岩根21-1  
TEL (0563) 54-3481  
FAX (0563) 57-1107  
担当:長坂 武久/携帯(090) 5035-1078

⑧ 東三河建設事務所管内  
●(株)メタルテック神戸  
豊橋市問屋町23  
TEL (0532) 31-6700  
FAX (0532) 31-6603  
担当:横田 佳史/携帯(090) 5616-8080

⑨ 新城設案建設事務所管内  
●(株)日本道路システム  
新城市豊島字龍谷9-6  
TEL (0536) 23-6120  
FAX (0536) 23-6122  
担当:村上 慶/携帯(090) 8670-2022



緊急時連絡先

① 一宮建設事務所	舟橋 浩司	TEL: 0587-95-1284	携帯: 090-3254-8947
② 海部建設事務所	加藤 淳一	TEL: 0567-95-8038	携帯: 090-1413-4773
③ 尾張建設事務所	成田 聡	TEL: 052-351-5181	携帯: 090-8322-8828
④ 知多建設事務所	甲村 一夫	TEL: 0569-29-2751	携帯: 090-1822-6673
⑤ 知立建設事務所	本多 徹	TEL: 052-832-2571	携帯: 090-3258-9819
⑥ 西三河建設事務所	長坂 武久	TEL: 0563-54-3481	携帯: 090-5035-1078
⑦ 豊田加茂建設事務所	野村 義彦	TEL: 0565-27-7510	携帯: 090-9938-5640
⑧ 東三河建設事務所	前山 達彦	TEL: 0532-52-3077	携帯: 090-8189-7726
⑨ 新城設案建設事務所	小林 龍雄	TEL: 0533-68-7151	携帯: 090-7601-5524

非常災害時保安機材 備蓄品目(県下)

品名・仕様	備蓄数量	単位
土嚢袋 480X620 白PE 9X9 200袋入り	8,600	袋
コンテナバック 丸型	180	梱包
トラロープ φ9 100m	4,500	m
トラロープ φ12 100m	4,500	m
ブルーシート #2000 5.4mX7.2m 5枚入り	100	梱包
ブルーシート #2000 7.2mX7.2m 3枚入り	57	梱包
ブルーシート #2000 10mX10m 2枚入り	36	梱包
セフティコーン H=700 重さ 3.8kg 反射式	450	本
コーンバー 2m	450	本
立て看板 1,400X550 反射式 通行止め	45	基
立て看板 1,400X550 反射式 立ち入り禁止	45	基

## 平成21年 技術研修会

### 技術研修会

私達、(全)標協愛知県協会では、年1回標識、標示、防護柵、遮音壁その他交通安全施設の技術の向上を目的に、愛知県建設部、また各市町村の技術職員の皆様を交えて毎年ニーズが特にあると思われるテーマを決め研修会を行っています。昨年は平成21年9月18日(金)13時30分より16時30まで名古屋市内で開催されました。ご来賓には公務ご多忙の中、愛知県建設部道路維持課課長補佐・牛田啓彦様をお迎えしご挨拶を賜りました。

### 対象者、参加人数

この研修会には愛知県庁・各建設事務所より21名、市町村より36名、会員59名、賛助会員19名、合計135名の参加で会場は一杯となりスタートいたしました。

○会長挨拶：前山会長から本年3月に愛知県協会のボランティア活動「子供を守るプロジェクト」に対し第14回愛知県「人にやさしい街づくり賞」を受賞したことが報告され、またこの技術研修会が少しでも交通事故死全国ワーストワン返上に寄与することができれば幸いですと挨拶がありました。

### 研修内容

今回の研修プログラムは以下の通りでした。

- 1) 標識部会:標識落下事故及び標識柱振動疲労実験報告について・標識板の輝度測定について
- 2) 標示部会:カラー標示について
- 3) 防護柵フェンス部会:橋梁高欄・橋梁用防護柵 要取替調査マニュアルについて
- 4) 遮音壁部会:裏面吸音板について
- 5) 安全施設部会:自発光製品について

各部会とも交通事故防止に向けた最新の技術の紹介や、大量更新時代を迎えメンテナンスの技術情報などを取りまとめ報告をさせていただきました。内容については事務局までお問い合わせください。官庁側からも多くの質問が寄せられ充実した研修会となりました。

### 課題

毎年開催させていただいております研修会も、毎回参加人数も増え今回は135名となったということは、多くの皆様より注目され期待されていることと思っています。今後とも研修内容をさらに充実していきたいと思っております。そのために、各部会の調査、研究をさらに深めてまいりたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。



▲愛知県建設部道路維持課 課長補佐 牛田 啓彦 様



▲前山会長

## 平成21年度事業報告

### 交通安全事業委員会について

交通安全事業委員会は、協会会員により地域における交通安全運動へのボランティア協力並びに啓発活動を中心に活動しております。

愛知県交通安全推進協議会・高速道路安全協議会及び(財)愛知県交通安全協会と連携し、各種交通安全活動及び会議に出席し、県内の死亡事故 ワーストワン返上を目標に活動しております。また、東海交通遺児を励ます会においては、協会事業費の一部を基金として寄贈しております。



### 優良交通安全推進団体の表彰受賞について

去る平成22年1月21日に上記の活動が評価され、愛知県芸術文化センターにて開催されました「愛知県交通安全県民大会」にて「交通安全功労団体」として表彰を賜りました。この表彰を大変名誉なことと受け止め、会員一同さらに交通安全への取り組みを推進してまいります。

平成22年「愛知県交通安全県民大会」の様子



### 交通安全運動配布グッズについて

秋の交通安全運動に参加する際、協会員にて啓発グッズを街頭で交通安全を呼びかけながら配布をします。

協会事業費の縮減の中、配布商品選定には事業委員全員で何回も協議をし、決定をしております。

その甲斐もあり、配布グッズは余すことなく、各警察署及び建設事務所並びに街頭ですべてを配布することが出来ました。

反射材を中心とした商品であり身につけるものであるため、多くの方が夜道通行中には身につけて夜間の事故が一件でも減少することを願っております。



### 最後に

協会活動においては非常に地味で基本的な活動ではありますが、協会員全員の、又、県民全員の願いである交通死亡事故ゼロを目指し、今後も活動を精力的に行って参りたいと思っております。皆様におかれましても、ご協力及びご指導をお願いしまして、本編の終了とさせていただきます。ありがとうございました。

### 交通安全対策事業委員会活動報告

交通安全対策事業委員長 甲村 一夫

## 交通安全対策事業委員会活動報告

平成21年度の「交通安全対策事業」しまして、10月1日より9日まで会員一同手分けして愛知県内9建設事務所管内でカーブミラー、路側標識清掃を行いました。

- 実施に先立ち各地域担当幹事役員が事前に各建設事務所に赴き、対象となるカーブミラーと路側標識について打ち合わせを行いました。
- 作業当日は出発前に安全ミーティングを行い、安全第一で作業が開始されました。

#### カーブミラー清掃・点検

カーブミラー清掃は鏡面清掃、角度調整、点検を実施しました。前回清掃から1年が経過し、排気ガス等で多少なりともばいじんが付着しており、清掃によりカーブミラーはすっきりと見えるようになりました。カーブミラー清掃も14年目を迎え各建設事務所には回を追うごとに期待もされています。不良個所の点検により良好な視界を確保する事で出合頭を防ぎ、また支柱の点検により事故倒壊等の予防処置をしました。



#### 路側標識清掃・点検

路側標識はドライバーにとって貴重な「道しるべ」となっています。路側標識の清掃によりより見やすくすると共に、反射効果の維持を図りました。また不良個所の点検を同時に行いました。

清掃により見違えるほどきれいになった標識もあり、参加した会員もボランティアの喜びを感じることとなりました。



このカーブミラー、路側標識の清掃及び点検の結果は各建設事務所にご報告をさせていただきました。ドライバーの安全運転の一助となれば幸いです。

## 3M™ 全天候型溶融式路面標示材 All Weather Thermoplastic (AWT)



「雨降りの夜でも見やすいラインを」  
多くのドライバーの希望に応えるべく、3Mが生み出したサンドコアエレメント。従来の高屈折ガラスビーズとも全く異なる雨天性能(屈折率2.4)を持ち、夜間雨天時の視認性向上に貢献します。

**3M** 住友スリーエム株式会社  
交通安全システム事業部  
〒158-8583 東京都世田谷区玉川台2-33-1  
<http://www.mmm.co.jp/ref/>

カスタマーコールセンター  
製品についてのお問い合わせはナビダイヤルで  
**0570-012-123**  
ナビダイヤル。市内通話料金でご利用いただけます。  
受付時間/8:45~17:15 月~金(土・日・祝・年末年始は除く)

### 広報委員会活動報告

広報委員長 長坂 武久

## 平成21年「子どもを守ろうプロジェクト」全国交流会開催報告

#### 「子どもを守ろうプロジェクト」とは…

私たち、全標協愛知県協会では平素より社会貢献活動として多くの公益活動に取り組んでおります。その柱となっているものが「子どもを守ろうプロジェクト」であります。当協会では、社会の財産である子どもたちを交通事故や犯罪から守ることを目的とし平成18年度より当プロジェクトを立ち上げました。活動内容はホームページでご紹介のとおりです。

#### 広がる仲間の輪

私たちが継続的に取り組んできた活動に対し他府県から多くの賛同の御意見が寄せられるようになりました。全国各地にはそれぞれの諸事情がありますが、子どもを守るという意識は同一のものであります。お互いの情報交換を重ねて行く中で、この度の全国交流会の企画が生まれました。

#### 石川県金沢市での開催へ

当プロジェクトの始動の年、平成18年度に我々は愛知県の長久手町立長久手北小学校へ数々の安全アイテムを施工寄付させて頂きました。その翌年の夏、石川県協会の皆様当小学校の視察の為、名古屋へお越しくださいました。そんなご縁もあり、この度の交流会を週日10月23日石川県金沢市で開催する運びとなりました。早速、全国の仲間へご案内させていただいたところ、全標協本部はもちろん、ご当地石川県、東京都、群馬県、神奈川県、新潟県、富山県、岐阜県、三重県、四国は香川県から総勢60名の方々にご参会いただくこととなりました。

#### 多く意見をいただき次のステップへ

会議では当協会本部副会長の松村みち子先生の講演を始め、各県協会の取り組みが発表され、それらに対する質疑応答など多くの議論がなされ大変有意義なものとなりました。公益活動の重要性はもとより活動を広く社会へPRして行くことの必要性など新しい「発見」や「気づき」を得ることができましたことは大きな収穫でありました。我々全標協は今回の全国交流会で感じたことを次のステップへ生かすべく社会貢献活動に対し更なる邁進を続けてまいります。



集合写真

子どもを守ろうPJ委員会

子どもを守ろうPJ委員会 笹尾副会長

防犯少年団 コノハキッズへの防犯シート貼付ボランティア

3年目を迎えて

我々愛知県協会が行なってきた防犯少年団「コノハキッズ」への啓発シート施工ボランティアも本年度で3年目となりました。プロジェクトの出発点でもある長久手町立北小学校の通学路10箇所にコノハキッズとともに啓発シートを設置させていただきました。

そして県内25小学校へ

長久手北小学校への施工寄付を終えて、10月から昨年度に引き続き本年度も愛知県下25箇所の指定小学校への啓発シート施工ボランティアを開始いたしました。10月1日小牧市立本庄小学校を皮切りに約1ヶ月の間に合計25校をまわりました。本年度施工寄付をさせていただいた小学校は別表のとおりです。



防犯啓発シートの一例

本プロジェクトの必要性を再認識

施工させていただいた多くの小学校において、先生方は勿論、地元警察生活安全課の方々ならびにPTA関係者の方々と意見交換を通して防犯体制の確立の重要性やそれらに対する関心の高さに、本プロジェクトの必要性を改めて再認識いたしました。



啓発シート施工の様子(小牧市立本庄小学校)



啓発シート施工の様子(長久手町立長久手北小学校)

平成21年度 コノハキッズへの防犯シート貼付ボランティア実施小学校一覧表

名古屋地区	尾張地区	三河地区
名古屋市立金城小学校	尾張旭市立渋川小学校	安城市立作野小学校
名古屋市立中小田井小学校	瀬戸市立深川小学校	西尾市立鶴城小学校
名古屋市立稲葉地小学校	小牧市立本庄小学校	岡崎市立広幡小学校
名古屋市立村雲小学校	清須市立西枇杷島小学校	豊田市立根川小学校
名古屋市立常盤小学校	稲沢市立稲沢北小学校	新城市立舟着小学校
名古屋市立星崎小学校	弥富市立白鳥小学校	豊川市立一宮西部小学校
名古屋市立正保小学校	東海市立横須賀小学校	豊橋市立向山小学校
名古屋市立藤が丘小学校	常滑市立鬼崎北小学校	田原市立亀山小学校
名古屋市立原小学校		



名古屋市立稲葉地小学校



名古屋市立原小学校

### 路面標示塗料用ガラスビーズ

路面標示が光って見える夜間の安全走行に欠かせない機能です。  
ハッキリと見えるその理由は「光の再帰反射特性」

車の夜間走行において、路面の塗料に埋め込まれたガラスビーズにヘッドライトの光が入ると、その光はドライバーへと効率よく戻っていきます。そのため、路面標示が発光しているかのように鮮明に見えるのです。

**ガラスビーズの再帰反射モデル**

反射光  
ガラスビーズ  
塗料  
路面

**製品の御案内**

- JIS規格ビーズ：JIS規格に適合した信頼性の高い汎用タイプ
- 高屈折ビーズ：高屈折率のため、雨天時でも高い再帰反射が得られるタイプ
- ビジビーズ：大粒径のため、雨天時でも高い再帰反射が得られるタイプ
- 反射輝度測定器：路面標示の夜間視認性を評価するための光学測定器

※ JIS規格ビーズは、国内リサイクルガラスを100%使用しています。

車社会にガラスビーズで貢献する

**ポッターズ・ハロティニ株式会社** <http://www.pqj.co.jp>  
E-Mail: info@pqj.co.jp

本社：茨城県つくば市下河原崎 254-36 営業グループ：大阪府大阪市北区末広町3-21  
TEL:029-847-7483 FAX:029-847-0216 TEL:06-4709-7381 FAX:06-4709-7382



常滑市立鬼崎北小学校



豊川市立一宮西部小学校

### 交通遺児基金事業

広報副委員長 北 英子

## 交通遺児基金事業 寄付活動報告

### 「交通遺児基金事業」とは…

私たち、全標協愛知県協会では平素より社会貢献活動として多くの公益活動に取り組んでいます。交通遺児基金事業は主に、「財団法人 東海交通遺児を励ます会」へ寄付活動を行なっています。この寄付活動も今年で13年目になりました。

### 寄付活動

平成21年11月13日、前山会長、本多交通安全運動事業委員長と「財団法人 東海交通遺児を励ます会」を訪問し、寄付活動を致しました。事務局長の馬場秀樹常務理事様より、交通遺児の現状、励ます会の最近の活動等についてのお話をお聞きしました。近年、交通事故は減少しているものの、絶対数から考えると交通遺児はなかなか減少していないのが現実とのことです。また、加害者と被害者との間で事故についてのギャップが大きく、残された家族は一生、消えない深い悲しみを背負うこととなります。



本多委員長 前山会長 馬場事務局長

### 「財団法人 東海交通遺児を励ます会」とは…

「財団法人 東海交通遺児を励ます会」は、昭和44年3月に発足し、民間からの寄付のみで運営しています。今年で40年目を迎えました。会の目的は、交通事故などにより父母その他の保護者が死亡したり、重度の障害を受けた人の子ども、及び交通事故などによって障害を受けた子どもの福祉、自立を支援することです。そして、会の主な活動は、小学校の入学祝金や高校進学奨学金・就職祝金等の贈呈、2泊3日のサマーカヌーキャンプ、毎年12月23日に行なわれる「励ます大会」、保護者懇談会や保護者の集まりなどを開催しています。また、今年40周年記念事業として、「親子で一日旅行」のりんご狩りを開催しています。

### 私たちにできること

馬場事務局長より、2泊3日のサマーカヌーキャンプは、子どもたちにとって大切な思い出になり、大きな成長にも繋がっているとお聞きしました。「初参加の子どもは、家族と離れ心細いでしょうが、カヌーで湖に入ると自然の開放感ですぐにみんな仲良くなり、低学年が高学年に追いつこうとする姿はとても楽しそうです。」と実に嬉しそうにお話をしてくださいました。そのサマーカヌーキャンプに参加した交通遺児の作文を掲載します。これからも寄付を継続し、交通遺児のために少しでも役に立っていきたくと思いました。

今の私 野口美夏  
父が亡くなったのは私が四才の時でした。私の覚えていた父は、よく私や兄と遊んでくれたり、色んな所つれて行ってくれたり、家族との時間をとても大切にしてくれる人でした。小さい頃は父がいなくて、寂しいなとほっとんとおりました。でも、小学校や中学校で友達がお父さんの話をしている時話しに入れます。私はみんなと違うんだということに気づかされ、とても悲しい気持ちになりました。その頃の私はとても消極的で、自分を人前では見せませんでした。そんな私を愛してくれたのは、東海交通遺児を励ます会のサマーキャンプを知りあった友達でした。その子は一人だっただけに声をかけてくれました。すぐに仲よくなれ、それからはくさんの友達が出来たように感じました。その友達と話をしたとき、前よりも自分を認めるようになりました。それと中学生のクリスマス会の時、カヌーのおじさんに小四のサマーキャンプの時、美夏ちゃんがどうやら笑ってくれるか、苦労したんだよ、と言った言葉を聞き、周りの人達がどれほど私を愛してくれているか、苦しいんだよ、と聞いて、人に接する事が出来る人になりました。私にも今までの私は、人に優しくされるばかりでしたが、これからは自分から進んで人に声を掛け、友達の手を握ってあげたいと思います。最後になりましたが、私を支えて下さった人達、励ます会の皆様、ありがとうございました。

### 児童生徒見守りネットワーク

広報委員長 長坂 武久

## 児童生徒見守りネットワーク活動報告

### 官民協働による防犯体制の強化

平成22年4月から愛知県教育委員会により運用が開始されるこのネットワークに当協会も参加してまいります。このネットワークの目的は、官民協働による防犯体制の強化により子どもたちが犯罪に巻き込まれることを未然に防ぐことにあり、まさにわれわれのメインボランティアである子どもを守ろうプロジェクトの趣旨と一致するところがあります。

### 各地区に「見守り隊」を編成

緊急情報に対して迅速な対応取るために県下の会員50社を各地区ごとにブロック分けし、県下7地区単位で「見守り隊」を編成しました。

### “多くの目”が子どもたちを犯罪から守る

私たち会員各社は事業所においてポスターの掲示や作業車、営業車にネットワークのマグネットシートを装着し近隣地域の防犯意識の高揚や犯罪の未然防止の一翼を担いたいと考えます。地域社会が一体となって多くの目で子どもたちを見守ることが犯罪防止の上で大変重要であります。



ポスター

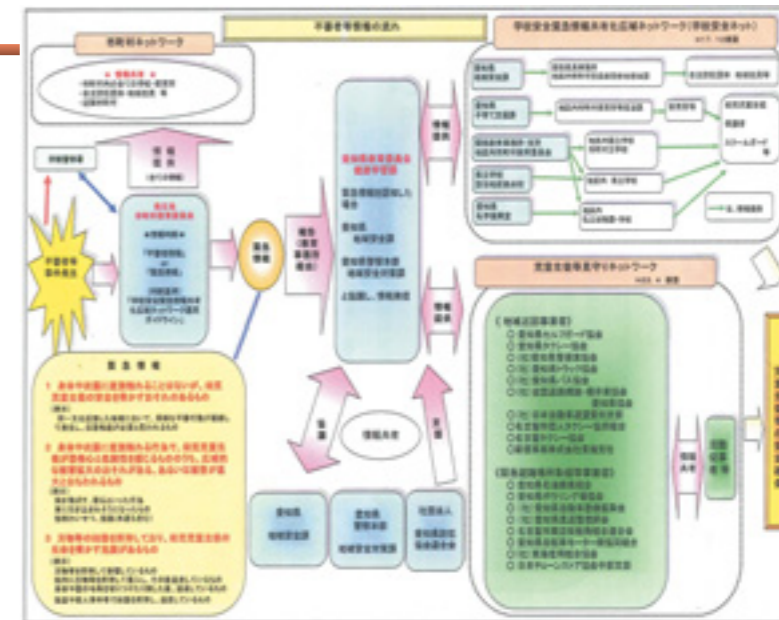
### 安心、安全なまちづくりへ

これらの活動を会員各社ひとつずつ積み上げていくことが、本当の意味での「安心、安全なまちづくり」に繋がるものと信じ今後も活動が続けていきたいと考えております。



パンフレット

(左図)表紙 (右図)内容の一部「不審者等情報の流れ」



SANYO 人と人、人と街 私たち三陽商会は、交通機材を通して「結びつく」をお手伝いします。 路側柱・カーブミラー柱・大型案内標識・信号柱 各種金具・防音パネル・遮音壁支柱・鋼管杭 工ボキシ樹脂塗装鉄筋・セキュリティ製品 本社 東京都中央区日本橋1-13-1日鏡日本橋ビル4F TEL (03) 3281-2212 FAX (03) 3281-6632 交通機材部 愛知県海部郡飛鳥村梅之郷東割149 TEL (0567) 57-0160 FAX (0567) 57-0161 U R L http://www.sanyoshokai.co.jp

三永商事株式会社 本社 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦二丁目15番20号 三永伏見ビル9F TEL:052-232-5808 FAX:052-232-5838 営業所 札幌 盛岡 仙台 東京 新潟 金沢 名古屋 大阪 広島 福岡 創業 1976年(昭和51年) 資本金 8,000万円 取扱商品 道路資材等全般 事業内容 道路資材の卸売 三永商事株式会社は創業以来、道路交差環境の整備と業界の発展のため、お客様と仕入先様との信頼関係を基礎に、多くの方々に支えられて全国に10ヶ所の営業所を有することが出来ました。標識・標示・安全用品・防護柵等様々な商品、流通の分野におきまして、お客様のご要望を満たす機能を強化するとともに、時代を先取りした事業展開により業界の発展に貢献して参ります。今後も社員一丸となり頑張って参りますので、何卒、ご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

標識部会

標識副会長 作間 智之

道路標識反射シートの輝度測定 ～部分補修に関する測定～

反射シートの視認性評価

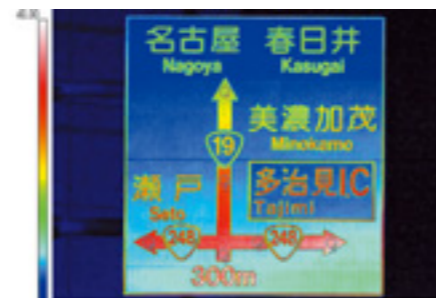
屋外に設置された道路標識は経年変化により視認性の劣化が起きます。特に夜間の視認性については、昼間に比べ劣化が顕著にあらわれてきます。夜間の反射輝度を具体的に数値化することにより、その劣化具合が客観的にわかるようにデジタル画像による解析方法で評価してみました(写真①)。視認性については、別表1の様に輝度値が35cd/m<sup>2</sup>であればほとんどのドライバーが標識としての読みやすさと判読可能との認識を示しています。



写真①

既設標識の輝度測定

先に述べたようにデジタル画像を解析して設置後まだ新しい標識(写真②)と、設置後数十年が経過した標識(写真③)との輝度を測定してみます。設置後まだ新しい標識(写真②)では、写真のように平均白色輝度値が31.8cd/m<sup>2</sup>とほぼ合格ラインを示しているのに対し、十数年を経過した標識(写真③)では、平均白色輝度値が2.6cd/m<sup>2</sup>と非常に暗くなってきていることがわかります。別表1で見ると5cd/m<sup>2</sup>以下の標識は、非常に読みづらくほとんどのドライバーが「標識として良くない」と考えていることがわかります。



写真②(解析写真)



写真③(解析写真)

注) 輝度の測定値については、それぞれの現場の周囲環境によっても違ってきます。

別表1 白色輝度と読みやすさ及び判読性調査データ

(背景輝度1~17cd/m<sup>2</sup>の場合)

白色輝度 [cd/m <sup>2</sup> ]	成人ドライバー	
	判読距離	読みやすさ
5	ゆとり時間平均0.8秒 消失点までに90%強が読める	75%の者が標識として良くない
10	ゆとり時間平均1秒 95%の者が読める	丁度半数の者が良くない
35	ゆとり時間平均1秒 ほぼ全員が読める	85%の者が標識としても良い
200	ゆとり時間平均2秒 最もよく読める明るさ	最も読みやすい明るさ
1200	ゆとり時間平均1.7秒	良くないとする者が10%程度出てくる

建設省道路技術5ヵ年計画「道路標識表示装置の高度化に関する検討」平成10年3月より抜粋

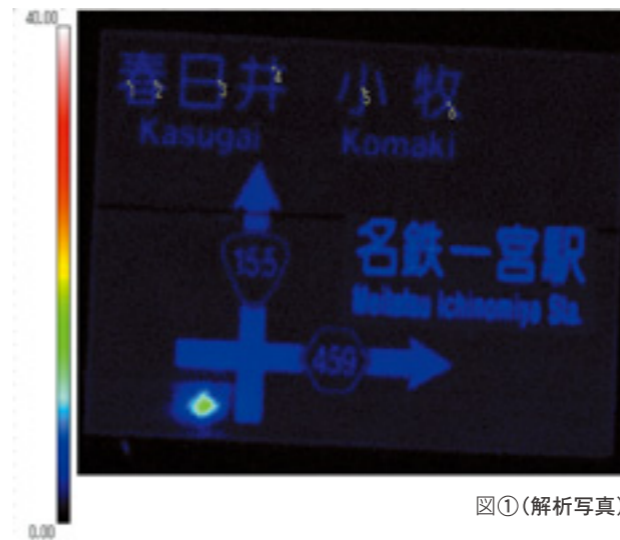


写真④

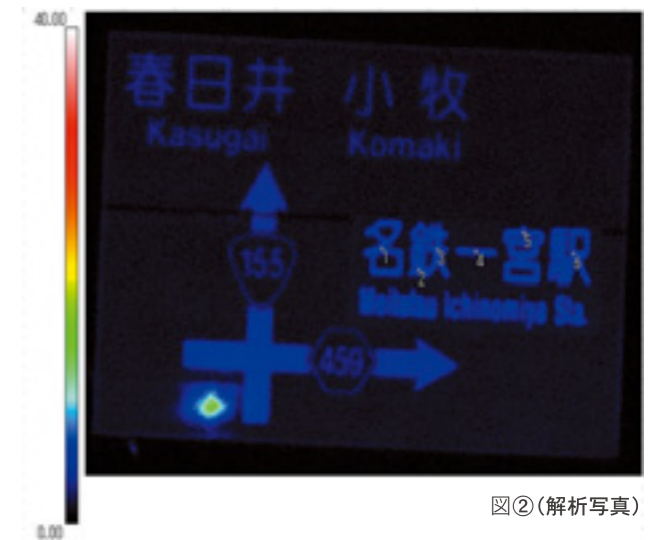
部分補修した標識の輝度測定

近年、市町村合併に伴い標識の行き先案内の地名が変更となり、あて板方式による部分補修が増えてきています。古い標識に新しい補修板を貼り付けると、その輝度差はどのようになるか測定してみました。(写真④) 既設部分の白色平均輝度値は2.71cd/m<sup>2</sup>に対し(図①)、補修部分の白色平均輝度値は5.92cd/m<sup>2</sup>と2倍強の差があります。(図②)

注) 測定した標識は部分補修後数年が経過した標識です。



図①(解析写真)



図②(解析写真)

輝度 (cd/m<sup>2</sup>)

エリア	白色
1	2.91
2	2.81
3	2.81
4	2.82
5	2.33
6	2.59
平均値	2.71

輝度 (cd/m<sup>2</sup>)

エリア	白色
1	6.44
2	6.22
3	6.74
4	4.67
5	5.60
6	5.85
平均値	5.92

まとめ

これまでの輝度測定結果から見ると、設置後10年以上経過した標識板は反射性能の劣化により夜間の視認性が悪く、ドライバーにとっては非常に見えにくい標識であることがわかります。また部分補修した標識は、その輝度差が大きく夜間時のドライバーにとっては補修部分が目立ってしまい、他の部分は判読できない可能性も考えられます。道路標識としての機能とドライバーの安全を考えた時、古い標識や補修した標識は計画的な取替が必要であると考えられます。



## 標示部会

標示部会長 長坂 武久

# カラー標示による安全対策とその効果

### 幹線道路の交通事故対策

私ども愛知県協会では、2008年度から交通事故対策の一環として交差点のカラー舗装の施工をしております。新聞や報道等でとりあげられておりますが、これらの対策により車両の交差点への進入速度が平均1割程度低下し、その他の挙動についても改善効果が出ております。



尾張地区での対策事例(愛知県)



東三河地区での対策事例(愛知県)

### 中小交差点への活用

当協会では、このような路面のカラー化による減速効果を更に中小交差点への対策へと活かして行くことをご提案いたします。各市町に多い、いわゆる「抜け道」での交差点や、信号機の無い交差点への対策としても広く活用できるものと考えております。特に「抜け道」などの生活道路上では、高齢者や子どもが事故に巻き込まれる危険性が高く、早急な対応が求められる地点が愛知県内に多く点在しています。それぞれの現場に応じた具体的対策をお考えの際には是非当協会をご活用願います。各地域の専門的知識を持った会員がご相談に応じます。



西三河地区での中小交差点対策事例(岡崎市)



西三河地区での中小交差点対策事例(岡崎市)

### 通学路、自転車走行環境への継続的対応

2009年9月に当協会が開催いたしました、「技術研修会」においてプレゼンテーションさせていただきました。通学路対策(グリーンのカラー標示)や自転車走行環境整備対策(青色のカラー標示)への調査、研究、提案も引き続き取り組んでまいります。このような行政の積極的な取り組みによりドライバーの意識がすこしづつ変わりつつあることを実感するとともに今後益々の効果が上がるよう専門業者団体として少しでもお手伝いできればと考えております。



海部地区での歩行者対策事例(弥富市)



豊田加茂地区での自転車対策事例(愛知県)

# 路面標示施工技能士制度について

### 職業能力開発促進法に基づいた国家検定制度

**職業能力開発促進法**(昭和44年法律第64号)に基づいた**国家検定制度**であり、現在137職種が実施されています。路面標示施工技能士制度は、昭和61年から対象職種(単一等級)に加えられ、工事施工者の有する技能を一定の基準によって検定し、合格した者は「技能士」として厚生労働大臣から認定された称号を付与された**国家資格**です。

### 建設業法における国の認定

**建設業法**(昭和24年)法律第100号では、平成10年6月18日付建設省第1359号(現国土交通省)により、路面標示施工技能士は、下記の資格を有することになりました。いわば国土交通省が認定した**国家資格**といえます。

- ・専任技術者となり得る
- ・主任技術者となり得る
- ・技術者資格として評価対象となっている



路面標示施行技能士検定の様子

### 路面標示施工技能士の活用を

路面標示工事を専門的に施工する企業として、技術の向上と「技術者」の地位向上を図ることは、工事の適正な施工を確保するとともに、発注者に良質な建設生産物を提供することになります。

技術と経営に優れた企業が成長することは、地域社会、ひいては国家発展のためにも大きな社会的貢献をすることとなります。

当協会は路面標示工事に対して、能力を有する多くの路面標示技能士が所属している事業者の団体です。



路面標示施行技能士検定の様子

防護柵フェンス部会 技術情報

防護柵フェンス部会長 北 正博

交差点(歩車道境界)はガードレールからガードパイプに取替を

視認性の良いガードパイプで子どもの巻き込み防止

平成10年11月、防護柵設置基準の改定が当時の建設省道路局長から通知されました。翌、平成11年車両用防護柵標準仕様→性能確認、使用可能の判定(使って良い)防護柵の[標準仕様]として、とりまとめられ各道路管理者に通知されました。しかし、改訂後10年以上の現在も旧基準の安全施設が供用、残存しています。

ガードレールが車歩道境界(交差点)に古い形で残っています。

※[標準仕様]には車歩道境界のガードレールは含まれていません。  
=旧基準旧基準のGr⇒Gpの取替えは、現地の諸事情、問題点により更新に時間と経費がかかっているのが現状です。



防護柵設置工事(着手前の様子)



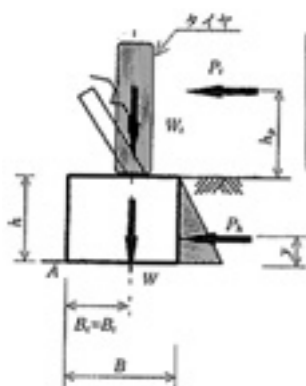
防護柵設置工事(完了後の様子)

標準4mピッチ支柱のGrを2mまたは3mピッチのGpに取替え設置するときの注意事項

- ① 現況道路構造を変える事なく、安全施設、防護柵の機能を十分に活かし以後の維持修繕保全業務を考慮して取替え設置を行う。
- ② 施工は工期短縮を図り現況車道(できれば歩道も)の路面に干渉しない施工方法を採用する。
- ③ 現地の事情で防護柵の支柱間隔、支柱埋め込み深さの変更が求められる時、平成11年、標準仕様・同解説(16年改訂版・99頁)により設計する。

現在、取替え設置においては地下埋設物の位置確認のうえジャストポイントに土中用支柱の打込み又は独立基礎を据付する場合が多く見られる。

提案 [連続基礎] 上記、標準仕様解説133頁以降より  
連続基礎 計算条件(各設計因子の入力値) 135頁



設計荷重 $P_t$ (kN)	荷重高さ $h_p$ (m)	基礎幅 $B$ (m)	基礎高さ $h$ (m)	基礎長さ $L$ (m)	基礎単位質量 $\gamma_1$ (kg/m <sup>3</sup> )	土単位質量 $\gamma_2$ (kg/m <sup>3</sup> )	路面摩擦 $\mu$	土のせん断抵抗角 $\phi$ (度)	許容支持力 $q$ (kN/m <sup>2</sup> )
30	0.6	0.85	0.5	1.0	2350	1700	0.55	30	147

交差点、連続基礎は、車両衝突に対して上記、支柱の設計荷重(支柱の最大支持力)  $P_t=30\text{KN}$ です。そして左図、断面図に示すように車のタイヤが基礎にあり転倒モーメントと輪荷重(25kN)+基礎重量が拮抗する形になります。(133頁転倒計算式)

- 連続基礎の設計基準値
- ① 構造物のコンクリート基準強度は21kN/mm<sup>2</sup>
  - ② 支柱中心から構造物端部までの最小距離は170mm

犯罪・交通事故・災害から子どもを守ろうプロジェクト

第2回全国交流会のご案内

全国に広がる全標協愛知県協会の子どもの安全を守るボランティアの輪

平成18年に呼びかけさせていただきました「犯罪・交通事故・災害から子どもを守ろう!!プロジェクト」は、おかげさまで四国・京都・北陸・新潟・群馬など全国各地に拡がりつつあり、昨年は全標協本部におきましても「子どもを守ろうプロジェクト」の全国的展開の推進の方針を決定していただき全面的に支援していただいております。



地方から発信する仕事づくり

現在、各県協会において同PJを積極的に取り組んでいただいておりますが、各地の横の連携が必要とされているところがございます。昨年10月に石川県協会様のご協力をいただき、金沢市において「子どもを守ろうプロジェクト」全国交流会を開催しましたところ、各地から活発なボランティア活動報告がされ、また同プロジェクトの結果カラー標示の発注が急激に増えてきた事例などの報告があり大きな成果がありました。

静岡県で開催の第2回全国交流会へご参加を!!

本年も第2回として静岡県協会のご協力を頂き、静岡県焼津市で全国交流会を開催したいと存じます。ぜひ多くの皆様にご参加いただきますようお願い申し上げます。



犯罪・交通事故・災害から子どもを守ろうプロジェクト「第2回全国交流会」概要

日時 平成22年11月12日(金) 午後2時00分～5時30分  
会場 焼津黒潮温泉 ホテルアンピア松風閣(静岡県焼津市浜当目海岸通り星が丘)  
TEL 054-628-3131 ・JR焼津駅よりホテルシャトルバス10分 ・東名焼津ICより10分  
<http://www.syofukaku.com/>

- プログラム
- 1) 遠藤会長ご挨拶
  - 2) ご講演 仮題「子どもの安全について」  
(財)国際交通安全学会専務理事  
警察政策学会理事日本市民安全学会会長  
元長崎県警察本部長 | 石附 弘 様
  - 3) 「子どもを守ろうプロジェクト」各県活動報告  
群馬県交通安全施設業協同組合 | 静岡県協会 | 岐阜県協会
  - 4) 質疑応答、意見交換

# 社団法人 全国道路標識・標示業協会 中部支部 愛知県協会 会員名簿

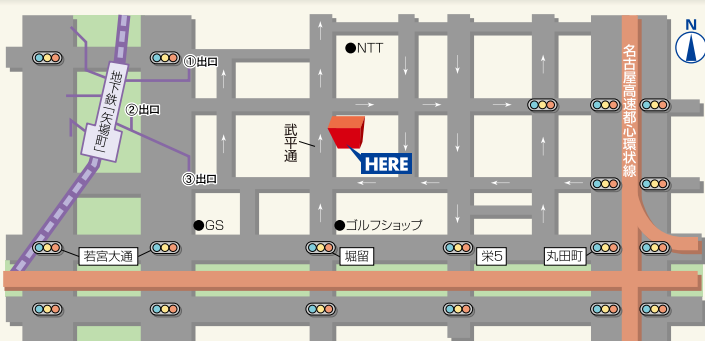
正 会 員	電 話 番 号
(株) アサヒカッター	(052)793-2043
アトムテクノス(株)名古屋営業所	(0586)24-5706
(株) イセヤス 建 材	(0532)33-3303
(株) イワ フ ジ	(0565)43-3555
(株) オカ ム ラ	(0567)65-6050
小 田 鐵 網 (株)	(052)351-5181
(株) キ ク テ ッ ク	(052)611-0680
(株) 京 伸	(0565)33-2141
(株) 金 原	(0532)31-4969
交通企画(株)名古屋営業所	(052)232-5830
サンダイ技建(株)	(0568)43-3221
山和フエンス(株)	(052)832-5411
順天工業(株)	(0565)48-4851
信号器材(株)名古屋営業所	(052)832-2571
スロープガード(株)	(0564)28-0661
セフテック(株)名古屋支店	(052)902-2711
(株)ダイエーディスボウズ	(052)411-3811
(株) 大 恵	(0567)65-3555
大電土木(株)	(0565)53-3883
中日保安設備(株)	(0587)95-1284
中部道路(株)	(052)772-6131
中部レーン工業(株)	(052)461-3464
寺部安全施設(株)	(0563)57-1800
東愛工業(株)	(0565)53-2072
(株)東亜製作所	(052)891-1711
東亜ライン(株)	(052)624-5071
東京戸張(株)	(0533)68-7151
東邦ステンレス工業(株)	(0562)33-1676
東祐工業(株)	(0565)27-6885
東陽工業(有)	(0565)26-9111
東陽テック(株)	(052)651-4531
豊 田 (株)	(052)935-5561
西尾ライン(株)	(0563)54-3481
日道工業(株)	(0569)48-1456

正 会 員	電 話 番 号
(株) 日本道路システム	(0536)23-6120
日本ハイウェイ・サービス(株)名古屋支店	(052)733-1575
日本ライナー(株)中部支店	(0586)71-4155
日本リーテック(株)中部支店	(052)588-0052
阪神装路(株)名古屋支店	(0586)77-1084
富国合成塗料(株)名古屋営業所	(052)353-1859
藤安全施設(株)	(0567)95-8038
不動フエンス工業(株)	(052)852-9970
(株) 前 山	(052)841-9250
(株)みどり安全社	(0564)48-2888
美松工業(株)	(0569)29-2751
名東電気工事(株)	(052)763-2141
名阪興業(株)	(0566)82-8818
(株)メタルテクノ神戸	(0532)31-6700
森工業(有)	(0565)44-0255
ラインファルト工業(株)中部営業所	(0586)51-6272

賛 助 会 員	電 話 番 号
(株)吾妻商会名古屋支店	(052)745-7407
クリックス愛知(株)	(0532)52-4577
(株)興和工業所	(0569)29-3041
三永商事(株)	(052)232-5800
(株)三陽商会交通機材部	(0567)57-0160
篠 田 (株)	(058)245-5181
(株)篠田商会名古屋支店	(0568)34-0215
神鋼建材工業(株)名古屋支店	(052)205-9600
住友スリーエム(株)名古屋支店	(052)220-7258
積水樹脂(株)中部支店	(052)961-1571
東洋樹脂(株)	(0568)79-6123
日鐵住金建材(株)名古屋支店	(052)564-7228
日本ハイウェイ・マテリアル(株)	(0790)64-0551
JFE建材(株)名古屋支店	(052)204-5707
JFE建材フェンス(株)名古屋支店	(052)201-3400

## 周辺地図

地下鉄矢場町③番出口が便利です。



社団法人 全国道路標識・標示業協会  
中部支部 愛知県協会

### ■お問合せ先

〒460-0008 名古屋市中区栄五丁目19番31号  
T&Mビル2階

T E L (052)241-4515

F A X (052)252-8156

E-mail zen-ai@syd.odn.ne.jp

<http://www.ansinmichiaichi.jp>